

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		部課コード		20000	04-2992-1151			
事業コード	小児初期救急医療体制推進事業			担当部課	市民医療センター			
210404	開始年度 平成 11 年度				ケル-フ	終了年度 年度		
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	所沢市保健医療計画、第二次所沢市市民医療センター改革プラン				根拠法令		
	関連・類似事業	小児科外来事業				所沢市病院事業の設置等に関する条例・所沢市市民医療センター管理規則		
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	保健・医療	基本方針	地域医療・救急医療の充実	
事業開始の背景	この事業は、多くの市民からの強い要望があり、かつ、市内の防衛医科大学校病院なども夜間及び祝日における初期救急の患者が非常に多く、受け入れに苦慮していたため、当センターが所沢市医師会・防衛医科大学校病院・所沢市薬剤師会等の協力を得て、小児夜間急患診療は平成11年4月から、小児深夜帯急患診療は平成20年12月から、小児科休日急患診療は平成22年5月から開始したものである。なお、小児科日曜日急患診療については、開設当初から実施している。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	医療機関の多くが診療を実施していない夜間、深夜帯、日曜日及び祝日において、小児の内科的急性疾患の初期診療を実施することで、安心して子育てができる医療環境の整備を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	46,101	人		
	原則として市内に在住する乳幼児から中学生までの小児			平成 27 年度	45,834	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	医療センターで実施している小児急患診療のほか、他の医療機関が診療を行っている時間帯を含め、所沢市域全体において365日、昼間、夜間、深夜全ての時間帯で小児初期救急医療を提供できる体制を整備している。 [医療センターの受付時間] 小児夜間急患診療:月曜から金曜 午後7時30分から午後10時15分 土曜・日曜・祝日 午後6時から午後8時45分 小児深夜帯急患診療:火曜・水曜・金曜・土曜・日曜 小児夜間急患診療終了後から翌日午前7時 小児科日曜日・休日急患診療:日曜・祝日 午前10時から11時30分と午後2時から4時30分							
経費	会計種別	企業会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			237,694	232,234	249,306		
	決算(見込み含む)			239,629	200,711			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(31.80 人)	(5.40 人)	(30.60 人)	(5.60 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	3.60 人	31,396	3.50 人	30,310			
	事業費合計			239,629	200,711			
財源内訳	一般財源	77,929	87,659	249,306				
	国・県支出金	5,754	5,759					
	その他()	155,946	107,293					
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	小児夜間急患診療年間患者数	延べ人数	人	4,789	4,908	4,900	4,800
		小児夜間深夜帯診療年間患者数	延べ人数	人	2,619	2,046	2,000	2,000
		小児日曜日及び休日急患診療年間患者数	延べ人数	人	4,508	4,120	4,100	4,300
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	1日の患者数	各項目の年間患者数÷診療日数の計	人	目標値 103	90	90	90
					実績 84	79	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	82	88	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	小児初期救急医療体制推進事業の周知を図るため、公共施設等に掲示している小児急患診療に関するポスターの掲示場所を75箇所から85箇所に増やし、周知拡大を図った。			月曜日深夜帯の急患診療について、市内の民間医療機関が担当したことにより、市民医療センターでの急患診療の実施を休止したことや、急患診療の適正受診が利用者に浸透してきたことなどが主な理由として考えられる。				
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	今向後の方向性の	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	所沢市域全体において365日、昼間、夜間、深夜全ての時間帯で小児初期救急医療を提供できる体制を引き続き維持する。		
	<input type="checkbox"/> 終了		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	安定的な小児初期救急医療体制の維持・運営を行うために現状維持とする。		
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	事業は安定的に進行しており、10月に関係者を集めて所沢市小児初期救急医療推進ネットワーク協議会を開催し、年末年始の診療体制の確認等を行い、安定的・継続的な業務体制を維持していく。 小児初期救急医療体制推進事業の周知を図るため、名刺サイズの案内カードを作成し、ポスター掲示と併せて周知拡大を図った。			所沢市医師会・所沢市薬剤師会、防衛医科大学校病院などの協力を得ながら事業を進めているが、安定的・継続的な業務体制の維持のため、関連機関と一層の連携強化を図る。				
	評価日	平成28年8月4日	評価者職氏名	市民医療センター事務部総務担当参事 小峯英夫				
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	医療行為による感染性廃棄物の排出	規制を受ける環境法令等	有	
						緊急事態	有	